

一般社団法人 日本脊椎脊髄病学会 平成 30 年度 第 1 回専門医制度委員会 議事録

日 時 : 平成 30 年 10 月 27 日 (土) 午前 7 時 00 分 ~ 8 時 00 分
場 所 : オークラアクトシティホテル浜松 3 階 菊

出席者 : 中村雅也 (担当理事)、波呂浩孝 (委員長)、大川淳、竹下克志、
渡辺雅彦、江幡重人、寺井秀富、細金直文、井上 玄

以上 9 名

欠席者 : なし

以上 0 名

波呂委員長より、開会が宣言された。

報告事項

1. 第 1 ~ 3 回の脊椎脊髄外科専門医試験の開催報告、また第 4 ~ 6 回の開催予定
に関して報告があった。来月、日本脊髄外科学会との合同会議が行われ、そ
こで承認される予定。2021 年までに現行の専門医が移行を完了する必要が
あることが確認された。JSSR 会員より、本試験で取得される専門医と指導医
との関連に関して質問を受ける機会も多く、根本的に異なる資格であること
など、さらなる周知が必要であることが確認された。
2. 第 7 回以降は第 7 回から 9 回を一括して募集することとなった。中村担当理
事より、第 9 回までに、全員の専門医が受験するように、現在の専門医に周
知するべきであると発言があった。
3. 各試験における試験監督の選定に関して報告があった。
4. 基幹研修施設の審査結果に関し、報告があった。中村担当理事より、期間研
修施設の審査に関し、2015 年の手術件数が足りていない施設があり、今回は
認定しないことが確認された。2020 年に次回の研修施設認定の書類審査を
行うこととなった。各都道府県で少なくとも 1 つは研修施設が必要と考えら
れるが、全く存在しない状況になりうる事態であるため、大川委員より、理
事会で審議して、認定されない大学が存在することを報告し、勧告などを検
討するべきと発言があった。波呂委員長より、全く施設がない都道府県がな
いか、現状を確認すると発言があった。

5. 脊椎脊髄外科専門医試験に関し、情報がなご指摘を受けることがあると波呂委員長より発言があった。江幡委員より、JSR 誌を紙ベースで受け取らない申請をしている会員は、必要な情報が届いていない可能性があり、別の郵送物として送るべきであると発言があった。渡辺委員より、一度全会員にメールで情報発信すれば良いのではないかと発案があった。大川委員より、オンラインでの情報発信しか行わない方向性を理事会に諮った方が良いと発言があった。結論として理事会に諮った上で、オンラインで情報を確認するよう、周知を徹底することとなった。
6. 大川委員より、専門医機構の定めるサブスペシャリティに関して、現在、日本専門医機構として新しい申請書類を準備しており、今年度中に再申請を受け付ける予定であることが報告された。
7. 次回開催
2019/9/13-14、神戸で開催される第 27 回日本腰痛学会会期中に予定する。

以上

文責：井上 玄